

科目名	生命倫理学特講	担当者	ササイ 笹井 カズオ 和夫	期間	通年	単位数	4
-----	---------	-----	------------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	人類の永遠のテーマである「元気で長生き」の現代版が、「人類のサバイバル」としてのバイオエシックスである。「生命倫理」と「環境倫理」の2分野をバイオエシックスは含んでいることを理解する。		
到達目標	人類のサバイバルのためには、生物個体としての人間の体、並びに生きていく環境、この二つ、つまり肉体と環境を視野に入れて「生命倫理」を理解する。		
学修方法	テキストや参考書を読んで、課題を理解していきましょう。		
スケジュール	マイペースでいいですが、期日に間に合うようにしてください。		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート	100%	課題が理解できていれば60点。 自分の意見も述べてあれば、70点、80点と上昇します。
	平常評価	%	
履修者への要望	評論のようなレポートにしないでください。論文を書く準備にしてください。		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	著者名： 坂本百大/青木清/山田卓生編著 教材名： 『生命倫理 21世紀のグローバル・バイオエシックス』（北樹出版，2005年） ISBN:978-4-77-930004-2 2,500円+税 バイオエシックスという学問分野は20世紀の後半に現れた新しい研究分野である。その誕生の動機から説き起こし、健康、病気、治療等の概念を整理して、バイオエシックスの個々の問題、生と死、エイズ問題、インフォームド・コンセント、差別問題、パーソナル論、世代間倫理等、初期に欧米で議論されていた諸問題を検討する。
参考図書	笹井和夫『応用倫理の規準の確立に向けて』（原書房，2012年）ISBN:978-4-56-209186-7 2,800円+税 ピーター・シンガー『実践の倫理』新版（昭和堂，1999年）ISBN:978-4-81-229929-6 2,850円+税 ピーター・シンガー『生と死の倫理』（昭和堂，1998年）ISBN:978-4-81-229715-5 2,300円+税 レイチェルズ『生命の終わり』（晃洋書房，1991年）ISBN:978-4-77-100506-8 7,000円+税
履修上のポイント	生命倫理が1970年代になって現れた全く新しい現代的な学問であること、そして、その時代背景を理解すること。またそれが単に文系でも理系でも、また社会系の学問でもなく、学際的な話題であることを理解することが肝要である。
レポート課題 1	生命倫理成立の思想的、社会的背景を考察して下さい。 <b>留意点:</b> 生命倫理が古来の医の倫理と異なること、近代的なヒューマニズムの流れの中にあること、したがって、近代的な人権思想に基づくものであることに留意し、パターンリズムからオートノミーへの思想的転換の歴史的な背景も踏まえるべきである。また、1960年代の科学技術革新に対するテクノロジー・アセスメントの運動の一環としての生命倫理の性格も十分に理解すべきである。また、この時期の社会的状況、差別問題等も分析する必要がある。
レポート課題 2	安楽死と脳死を巡る生命倫理上の議論を整理し批判して下さい。 <b>留意点:</b> カレン・クインラン事件等のケース・スタディーをまず試み、その時代性を明確にしてください。また、社会的、法的、倫理的問題を区別して論じること。脳死問題については、医学的問題、臓器移植との関連等を一般的に論ずるとともに、日本の対応の特殊性について倫理的、民俗学的分析も付加する必要がある。

基本教材 2	
教材の概要	著者名： 坂本百大/青木清/山田卓生編著 教材名： 『生命倫理 21世紀のグローバル・バイオエシックス』（北樹出版，2005年） ISBN:978-4-77-930004-2 2,500円+税 著者名： 伊藤道哉著 教材名： 『生命と医療の倫理学』「現代社会の倫理を考える，2」（丸善，2002年） ISBN:978-4-62-104988-4 1,900円+税 生命倫理の最新の課題を各論として取り上げ、専門的に分析する。遺伝子問題を主に遺伝医学、遺伝情報、クローン、集団遺伝学、進化の諸問題からさらに人類の将来をも視野に入れる。関連して、環境倫理、グローバル・バイオエシックス、人口問題、生殖倫理を論ずる。また、アジア的生命倫理の可能性も考えてみる。これらの考察は当然、自由、人権、正義といった西歐的倫理的価値基準の再検討を要求することになるであろう。
参考図書	笹井和夫『応用倫理の規準の確立に向けて』（原書房，2012年）ISBN:978-4-56-209186-7 2,800円+税 笹井和郎編著『変容する現代倫理 改訂版』（原書房，2004年）ISBN:978-4-56-209080-8 1,600円+税
履修上のポイント	生命倫理の個々の先端的话题がすべて学際的に広範な影響を持つことに留意して下さい。基本教材はかなり高度な内容を含んでいます。これをよく理解し、同時にその各章末にある参考文献にもあたり問題をグローバルに考察して下さい。
レポート課題 1	遺伝子問題と生命倫理 <b>留意点:</b> まず「組み換えDNA」の技術一般と遺伝子治療の方法を理解した上でこれらがもたらす社会的問題、法律問題、倫理問題を論じて下さい。クローン問題を人類の将来という観点から論じて下さい。人工進化の可能性、優生学の可否についても考えて下さい。
レポート課題 2	グローバル・バイオエシックスを構想して下さい。 <b>留意点:</b> 生命倫理を全地球規模の生命倫理に拡大することは必要である。しかし、アジア諸国、その他発展途上国は必ずしも西歐的人権論を受け入れない。また、環境保護という思想は人権の抑制を指向することになるのか。動物、あるいは生物一般にも生きる権利はあるのか。なぜ、また、どのように我々は地球を守らなければならないのか。自由、人権といった西歐的価値は今、グローバルな視点から問い直す必要があるだろう。